

### ⑤ 「即断即決」 代表取締役 長尾 康行 (中小企業診断士)

ケンブリッジ大学のバーバラ・サハキアン教授の研究によると、私たちは1日に最大で3万5000回の決断を下しているそうです。その中には今日のランチに何を食べようかなど些細なものも含まれます。むしろ、日常行っている決断のほぼ全てがその類のものでしょう。経営者にとっても決断や判断は重要な仕事と言われております。経営者に求められる決断はランチのように軽いものではなく、時には何日も悩み、決断することもできなかったということもあるでしょう。しかし、私はせっかちな性格ですので、すぐに決断してしまいます。よく考えてないのではと周りから思われているかもしれませんが、半分正解です。考えても正しい決断ができるかは正直自信がないのです。ですから、基本は即断即決、決断できないことは「放置する」という決断をします。要は決断を先延ばしにすることが一番良くないと思っています。時には決断を急いだがために失敗することもあるかもしれませんが、決断しないことによる損失の方が実は大きいのではと思うのです。それでも、せっかちな性格は直さないといけませんね(苦笑)。

### ⑥ 「地頭について考える」 マネージャー 木戸 貴也 (中小企業診断士)

「地頭が良い」という表現を使うことがあります。私は地頭が良いとは、「①基本性能：処理速度・処理能力、②頭の使い道：考える方向性、③頭の使い方：創造性、知見・経験の活用、④アウトプットが良い：ロジック、道筋、⑤再現性や持続性がある：①～④を無意識でできている」と考えています。①は10歳代など若い時に鍛えられ、老化と共に低下していくと考えます。しかし、②～④は年齢に関係なく、環境や経験、訓練などによって鍛えていくことができます。特に20歳代は考えることを習慣付けて②を鍛え、30歳以降に経験や訓練により、③④を発揮し、⑤の状態を目指します。今はインターネットやSNSなどで簡単に情報を調べることができ、自分で考える習慣がなくても知りたいことを知ることができる時代です。そんな時代だからこそ、問題の真因や物事の本質について日頃から考える習慣がついているかどうかで、数年後には大きな差になっているのではないのでしょうか。

### ⑦ 「金型展2022@インテックス大阪」 経理・総務 松野 あやか

先日、事業再構築補助金でご支援させていただきました企業様も出展されていた金型展2022に行ってきました。インテックス大阪は大学時代の就職活動やライブなどでは行ったことがあるのですが、ものづくりや加工技術、機械装置などが設置してある展示会は初めてでした。金型部品だけでなく機械装置が実際に稼働しているブースもございました。初めて見る加工機もあり、メーカー様や企業様より機械装置のお話も拝聴しました。会社は仕事をやる場所であり、学校ではないといつも自分に言い聞かせていますが、業務中にこのようなイベントに行かせていただいたことは、製造業に関する知識を学ぶことができたため、充実した時間になりました。



### ⑧ 「社員活動を増やしたい」 ビジネスアナリスト 棕本 啓嗣

4月より新しい社員の方が増え、それぞれの趣味やこれまでの仕事の話など、昼休みなどで話す機会が増えました。特に弊社では、日本酒好きが集まったのではないかと思います。まだ、コロナの感染状況が減少していないので、大手を振って飲み会に行くのは難しいですが、新しいメンバーとの飲み会や遠足だけでなくできることなら社員旅行など、気候が暖かくなってきたことでより一層強く思うようになりました。まずは、社員での簡単な食事会など定期的に開催し、それぞれの趣味やプライベートの話など、人を知る機会が増えていけばいいと思います。

### ⑨ 「自由と責任」 ビジネスアナリスト 杉原 千尋

私が通っていた高校は校則がなく、服装、髪型、持ち物についての制限が一切ありませんでした。言うなれば、完全なる自由です。ただし、「責任のない自由は存在しない」という考えのもと、自分の自由意思で選択したことに対する結果の責任を持つことが常に求められました。自分で請負うことは、結果として当事者意識が強まり、どうすべきか・どうあるべきかを考える習慣につながります。当たり前の考え方ではあるのですが、自由というものが「何をしてもいい」と捉えられがちである中、自分が選んだこととその責任を負うことの厳しさを学べたことは、今でも私の財産になっています。

裏面へ



株式会社フラッグシップ経営 Facebook ページ  
 っいいね! お待ちしております。



株式会社フラッグシップ経営 Twitter  
 @flagship\_keiei にて随時情報発信中!





### ③ 「自重トレーニング」 ビジネスアナリスト 橋本 大治

いつもは固い内容が多いので今回は私の趣味についてお話ししようと思います。趣味というほどではありませんが私は定期的に筋トレを行っています。ダンベルは使用しますが基本的には自重でトレーニングを行っています。また、プロテインなども摂取しません。最近では懸垂バーを購入し励んでいます。なかなか筋肉はつきませんが頑張った分だけ筋肉痛として体に蓄積されるのが心地よいです。頑張っても形には残らない、結果としても現れない努力は多いですが筋トレは筋肉痛という形で身をもって努力の結果を感じられます。着々と前に進めている感覚が安心感を与えてくれます。また、自分の目的やペースに合わせて頑張り方が様々な点も他者と比較せずに済むため良いです。ストレッチだけでも十分トレーニングになりますので続けばラッキーくらい感覚ではじめてみてはいかがでしょうか。



### ④ 「贅沢なこととは」 ビジネスアナリスト 秋定 皇輝

先日、知人と贅沢について話をしていました。贅沢なことと言えば、高級なご飯を食べたりすることを思い浮かべる方も少なくないかと存じます。しかし、本当の贅沢は無駄（遠回りや非効率）なことをすることで、そのようなことを行っていた時間は至福だったという結論に至りました。ビジネスでは効率や生産性が重要ですが、人生は非効率・不自由ぐらいが良いのかもしれない。私も、お金も知識もないにも関わらず自転車を持って更に壊して、端からプロに修理をお願いしていた方が安上がりだったなどの経験がありました。社会人2か月目ですが毎日仕事をしている中、学生時代の時間の多さは本当に贅沢な時間だったのだと気づきました。そのため、これからは仕事での生産性を上げ、プライベートで無駄なことを行う時間を増やそうと思います。

### ⑤ 「何事にも挑戦してみる！」 ビジネスアナリスト 伊藤 侑加

これまでの社会人生活、穏やかな環境で特段大きな不満のない環境で過ごしてきました。しかし、「一度きりの人生、このままでいいのか？」と思い、土業の業界に飛び込む決断をしました。そこからフラッグシップ経営へ入社。30代半ば、コンサルタント職は未経験。（一応、財務・会計には携わっていたけれど・・・）最初は、分からないことも多く、「自分についていけるのか？」と思っていました。2か月が経過した今、毎日が刺激的で、充実した日々を過ごしています。仕事に限らず、何事も新しいことに挑戦することは勇気が必要ですが、挑戦することで初めて見える景色があると思っています。「今日が人生で1番若い日！」と思って、これからも様々なことに挑戦してゆきたいと思っています。

### ⑥ 「自己紹介」 ビジネスアナリスト 杉本 貴弘（中小企業診断士）

4月より入社いたしました、杉本貴弘と申します。もともとは和歌山市の税理士事務所に勤務しており地元中小企業の税務・会計、財務支援に関する業務を担当しておりました。その後、事業会社にて経理業務のほか経営改善に関する業務に多く携わるうちに経営改善を主たる業務とする経営コンサルタントになることを目指し、中小企業診断士の資格取得を決意しました。数字に強いコンサルタントとして経営者の皆様のお役に立てるよう日々精進して参ります。よろしくお願ひいたします。 生年月日：1983年10月28日 星座：さそり座 血液型：O型 趣味：スポーツ観戦、ツーリング

### ⑦ 「自己紹介」 ビジネスアナリスト 江口 京

4月より入社いたしました、江口と申します。これまで金融機関に10年勤めており、自分の知識が偏っていることを痛感する毎日です。私は「やりたいことは全部やる」ことをモットーとしており、仕事の面でも貪欲に知識を得ていけたらと思っています。どうぞよろしくお願ひ致します。 生年月日：1989年10月26日 趣味：銭湯めぐり、観劇、食べ歩き



発行元：株式会社フラッグシップ経営 経営革新等認定支援機関

〒542-0081 大阪市中央区南船場4-12-8 関西心斎橋ビル8階

TEL：0120-34-8776

FAX：06-7635-8214

MAIL：info@flagship-keiei.co.jp

URL：www.flagship-keiei.co.jp

